

昭和21年7月10日第3種郵便物認可

(1)

「将来は地元へ」半数

田辺市 進学希望の高校生

田辺市で進学を希望する高校生のうち、半数近くがいずれ地元に戻りたいと考えていることが分かった。地元以外の県内も含めると6割いる。就職希望者も6割が県内での就職を望んでいる。

市が今年7月、田辺、神島、田辺工業の3高校の3年生736人を対象に調査した。卒

業後の進路希望は進学68%、就職32%。

進学先の希望は85%が県外。「卒業後に地元に戻る」と回答したのは、「卒業後すぐ」が16%、「いずれ」が31%。「地元以外の県内」では「卒業後すぐ」が4%、「いずれ」が10%いた。

地元に戻る理由は「両親や祖父母が住んでいる」「地元に着がある」「地元の生活に慣れている」が多かった。

一方、「戻るつもりはない」は29%。理由は「やりたい仕事がない」が最も多く、50%近くを占めた。

就職希望者は37%が地元、25%が地元以外の県内を希望している。女子は53%が地元で就職したいとしている。

市は「やりたい仕事があれば、地元に戻りたいと考えている高校生は多い。希望も考慮し、地元の資源を生かした雇用の創出を検討したい」と

話している。